

6 農業の果たしている役割

葛尾村で生産されている農産物が、村内で消費されているのはもちろんですが、仙台市や東京方面にまで出荷されています。販売の経路としては、最初に農協であり、市場に出荷されます。そして加工しない農産物（野菜・しいたけなど）は、小売店やスーパーなどから消費者にわたります。また、加工を必要とするもの（畜産など）は、いったん加工してから製品として販売され消費者にわたります。

このようにして、わたしたちの村で生産された農産物は、多くの人々の食生活に役立っています。また、農業・農村は、食りよりの生産だけでなく、緑あふれる国土を守り、心豊かなふるさとづくりにもこうけんしています。

7 これからの葛尾村の農業

(1) 地域、実態から考えられる農業の方向

葛尾村の農業は、土地を有効に利用する土地利用型農業（米・飼料作物など土地の広がり大きい農業生産を言う）に力を入れながら、米・たばこ・畜産・野菜などを主なものとした複合経営（1つの作物だけでなくいく